

千代田地区廃校活用ニーズ調査等業務委託公募型プロポーザル業者選定結果

1 審査委員会実施日時

令和3年7月20日（火）

出席委員数；6名、除斥委員数；1名

2 参加表明事業者数

2事業者

3 契約候補者

所在地 茨城県水戸市三の丸1-5-18

事業者名 株式会社 常陽産業研究所

代表者 代表取締役社長 下山田 和司

4 審議経過

(1) 書類審査

担当部署において参加表明書により、参加者の資格や業務実績等について審査しました。

(2) ヒアリング

事業者によるプレゼンテーション及び委員からの質疑応答を実施しました。

(3) 候補者の選定

企画提案書及びプレゼンテーションを踏まえ、各委員による評価を実施し選定いたしました。

(4) 選定基準

①審査委員会を開催し、企画提案書及びプレゼンテーションを踏まえて、質疑応答による審査を行い、総合的に評価を行いました。

②評価項目及び配点結果

かすみがうら市千代田地区廃校活用ニーズ調査等業務委託公募型プロポーザル実施要項別紙2（二次選考における評価項目）にそって評価いたしました。

【採点基準表及び採点結果】

評 価 項 目		株式会社 常陽産業研究所	A 社
現状理解	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共施設の適正配置など、当市の基本的な方針等を理解しているか。 ・ 当市の現状、地域特性、課題等を理解しているか。 ・ 当市の現状等を踏まえた廃校活用の可能性について、基本的な見解が示されているか。 	74	61
業務実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 同種業務の実績があり、必要な経験や知識が十分にあるといえるか。 	48	38
提案内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当市の現状や課題等を踏まえた本業務の実施方針が示されているか。 ・ 業務遂行に必要な人員及び当市と協議に応じる体制が確保されているか。 ・ 住民説明会等を行う上での手法は、効果的であるか。 ・ 提案内容は実現性が高く、効果的なものであるか。 ・ 課題解決に向け、事業者が提案する独自の工夫やアイデアが盛り込まれているか。 ・ プレゼンテーションにおいて、分かりやすい説明、的確な回答がなされたか。 	340	289
価格妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 限られた予算の中で、最大限の課題解決がなされるか。 	20	19
合 計【審査委員 6 人×100 点=600 点中】		482	407